

# ながたま 練習帳



FOR ADULT ONLY









ブルッブルッ

クッ...

シツカリ  
味わって  
飲みこめヨ

まだそんなカオ  
してるようじゃ...

もっとシツケ  
必要ネ♥

ザーメン飲んで  
イクようにナツタのは  
イイ感じだけど

あ...

クッ

クッ...

クッ

クッ

クッ

クッ!!

ナガトの好きな  
アナル：

くっ！

今日も  
いっぱい調教  
してアゲルヨ♡

——情けない……

こんな下郎どもに  
今日も鳴かされる  
など……

少しでも耐えるのが  
せめてもの抵抗……

おおお

この調子なら  
もうすぐ

あは  
あは

ハッハート

コスっただけで  
イけるように  
なってるヨ

きん

あは





連合軍の  
オレたちの  
肉便器になるネ!

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん



ビッグ7の誇りと  
海軍への……忠誠が  
揺ら……ぐことは……

……ない……

ぐわんぐわん



……なるものか!

ぐわんぐわん

こいつらの肉棒を  
悦んで受け入れる  
体にされても……

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ここまでが  
導入部分に  
なる予定……

# ながたま 練習帳

次Pから  
本番に使う……かもしれない  
草案のイラストです

深海生物と手を組んだ連合軍に敗北した  
海軍は鎮守府の安全保障を条件に  
無傷だった酒匂と私を接收した……

「条件は飲んでもらえない力……」  
「言ったはずだ……私の体は  
自由にしているが貴様達の為に  
働くつもりはない……と」

「新しいオモチャ  
ですか？艦長」

「気は進まないが……それなら  
コイツらと一緒に暮らして  
もらうしかないナ」

「末端の兵だが  
女の扱いは得意でね……  
先に来た艦娘も気に入って  
くれたヨ……」  
「月後にはキミも  
いい返事を返してくれる  
ようになるはずダ」  
「フン……あり得んな」

「では早速」

「ケッ!!」





その日から食事睡眠以外の  
時間は下郎達に休みなく  
犯される日々……

「どうした？ ビッグ7様

コレぐらいで音をあげるのか？」

「まだブッシー……お前の国の

言葉だとマンコだったか？」

それも責めてないのに

半月でこんなんじゃないが

思いやられるナト」

あ……  
あ……

「モノ欲しそうに  
ヒクついてやがる♥  
ザーメンの代わりに  
マンコにピーピー  
してやるヨト」  
「う……」  
そう……こいつらは性器では  
なく不浄の穴ばかり  
責めたててくる……  
今では精液を出される度に  
昇りつめてしまう卑しい  
肉穴へと変えられてしまった……

自害することも考えたが  
そんなことをすれば  
鎮守府に……愛する提督が  
何をされるかわからない……

「ホレ……媚薬入りの餌だぞ  
今日も腹イッパイ食べるんだソ♥」  
……しかし……そんな考えを持った  
時点で……私は既に体も……  
心も負けていたのかもしれない……

は……  
は……

あ……

…三週間も経った頃には  
奴らは調教と言うより  
私を玩具にして遊ぶことが  
多くなった……  
今日はチンコで私の尻を叩き  
イツたら四つん這いで二歩進み  
壁の端から端に到達させる……  
そんな遊戯だ……

「んひいん♡♡」  
「オイ！オレのチンポの時にイケって言うてるダロ！」  
「ハッハ！ナガトマンコはオレがイタダキだナ！」  
「どうやら私の処女マンコをこの遊戯で  
イカせた回数が多いチンポにくれてやる……らしい……  
下種な賭けだが……今の私は胸が高鳴って仕方がない  
……は……早く！私をイカせろお♡♡」  
「そう……私はこの黒デカチンポに屈服したのだ……」

「おひつ♡おつ♡ふぎいつ♡」  
調教と媚薬の効果か……  
私は処女を散らしたばかりの  
マンコで快楽を貪る……

「フハッ♡スゴい顔に  
なってるよナガト少」  
恥など……もうどうでもいい……  
鎮守府も……提督も……  
この快楽と幸福があるなら  
何もいらぬと思う程  
私は変えられていた……

チンポ♡おっ♡ぎい♡

おっ♡

おっ♡

んひいん♡♡





「……で……  
答えは決まったかな？」

ガハ

ガハ

「……聞かずとも  
わかるだろう……」

「はあはあ……♡  
この姿……おっ♡  
見れば……な♡」

「ナガト……  
コイツ……じや  
ないダロ？」

あま♡

ちゅ♡

「だから……頼むっ!!  
機密も話す!! 戦闘にも協力する!!  
だからっ!! この男とセックス!!  
セックスさせてくれえっ♡  
任務以外の時間はすつと  
コイツのチンポはめて  
いたいんだ……ん♡」

「……ああ……スマン……  
黙くなつてしまつて……  
許してくれ……」

「だーりん♡♡」

## ■あとがき■

どうも武田弘光です。  
この本を手にとって頂きまして有難うございます。

今回はバタバタしていて、またもやマ+タマ手を  
つけられませんでした…期待していた方スイマセン。  
春に新作あるんでやりながら気合チャージしようと思います。

そんな中、手をつけた長門ですが夏から  
ちよこちよこ艦これに手をだしてまして……  
長門はキャラ的にも工口的にも自分好みだったので…  
しつかりした本にするかは、まだ未定ですが  
もう一冊ぐらい少ページでも出したいです。

では、よいお年をー。

### □奥付□

■発行日 2013.12.31

■誌名 ながたま練習帳

■著者 武田弘光

■発行 真珠貝

■印刷 株式会社 緑陽社

■Email [pearl\\_shell@wing.ocn.ne.jp](mailto:pearl_shell@wing.ocn.ne.jp)

■HPURL [http://www6.ocn.ne.jp/~pearl\\_s/](http://www6.ocn.ne.jp/~pearl_s/)